

第8回 矢祭もったいない図書館

手づくり絵本コンクール募集要項

募集作品 自然・友情・心の大切さと、夢と希望がいっぱいの絵本をつくってみよう。そして優しい心を世界にとどけよう。受賞作品から新しい絵本が生まれます。絵本づくりは心豊かな子どもを育てます。子どもの夢をはぐくみ、感性や想像力を養い、家族の絆を深めます。

募集期間 2016年6月1日(水)～9月30日(金) 当日消印有効 *持参の場合は9月30日(金)17時まで。

募集部門 ●一般の部(高校生以上)
●家族の部(中学生以下の幼児・児童・生徒が、家族と一緒に制作したもの)

応募資格 アマチュアの方ならどなたでも。 *絵本を商業的に出版したことのない方。
*個人応募の他、グループによる共同作品の応募も可能です。

応募規定

1. 絵、文とも自作未発表。また他のコンクールなどに応募していないもの。
2. 応募点数は、1人または1グループにつき1作品。
(グループの場合は、グループ全員が応募したとみなします)
3. 「家族の部」は、幼児・児童が制作の過程で関わり、家族で完成させた作品とする。
4. 応募作品が公開されることを許諾するもの。
5. 絵本の大きさは、A6判以上A3判程度の大きさまでとする。
6. 本文は30ページ程度までとし、表紙をつけ、本の体裁を整える。
7. 製本方法は自由とする。ただし多数の人々の鑑賞にたえるものであること。
8. 素材・画材・技法は自由とする。(コンピュータグラフィックス等のデジタル作品も可能)
9. 素材を含め、権利関係及び事実関係に問題を生じないこと。
10. 以下の作品は受付できません。
 - ・政治、宗教に関わる作品
 - ・公序良俗に反する作品
 - ・CD・DVD等のデータによる応募作品

*過去3回最優秀賞を受賞された方は招待出品者とさせていただきます。

審査 2回の審査会により入賞作品を決定します。

- ①第1次審査会(10月中旬) 町民審査委員による
第1次審査会結果は、「矢祭もったいない図書館ホームページ」、「矢祭町Facebook」に掲載します。
- ②最終審査会(10月下旬) 3名の審査委員による
〔審査委員:矢祭町長、ノンフィクション作家・柳田邦男さん、絵本作家・あべ弘士さん〕
*結果は、速やかに入賞者のみに通知するとともに、「広報やまつり」、「矢祭もったいない図書館ホームページ」、「矢祭町Facebook」等に掲載、及び報道機関に発表します。

作品展示 日時:2016年10月25日(火)～12月8日(木) 午前9時30分～午後6時
会場:矢祭もったいない図書館
*11月3日(木)は矢祭町文化祭会場(ユーバル矢祭)で展示予定。
*12月10日(土)は表彰状授与式会場(ユーバル矢祭)で展示予定。

表彰状授与式 日時:2016年12月10日(土)予定
会場:矢祭町「ユーバル矢祭」

応募方法

1. 応募票A(事務局用)、B(作品貼付用)に必要事項を記入してください。
*応募票Aの年齢・学年の欄は制作時ではなく応募時の年齢・学年を記入のこと。
*応募票Aの「作品の権利関係等に対する承諾書」の欄は必ず記名押印のこと。
2. 合作の場合は、代表者の氏名、住所等を記入し、合作担当部分(絵・文・製本)に担当者名を明記してください。
3. 「家族の部」は、幼児・児童・生徒の制作過程での関わり方を、応募票に明記してください。
4. 応募票Bは作品裏表紙のみかえしに貼付の上、応募票Aを添えて郵送、もしくは持参してください。
5. 作品送付後、メール、もしくはお電話にて「作品名」、郵便番号、住所、代表者名、電話番号をお知らせください。
(E-mail:mottainai@educet01.plala.or.jp)
6. 応募の際の経費は応募者の負担とします。

作品の返却 応募作品は表彰状授与式終了後に返却します。返却の際の費用は主催者が負担します。また、すべての応募者に参加記念品を贈呈します。

権利・その他

1. 受賞作品の複製及び頒布権利は無償で矢祭町に帰属するものとします。
2. 矢祭町は、応募作品及び作品の一部、作者名、住所(市町村名)等を、広報誌、ホームページ等は無償で掲載することができるものとします。
3. 最優秀賞受賞作品は製本し、受賞者が在住する都道府県立図書館及び市区町村立図書館、矢祭町内小中学校、図書館等に配付します。その際、作品の一部に加筆訂正することがあります。
4. 盗作など応募規定に反する行為が発覚した場合は、賞を取り消す場合があります。
5. 矢祭町は作品の搬送中・展示中に被った紛失・破損等について責任を負いません。
6. 応募の際記入された個人情報、応募作品の受付、管理、審査結果連絡の目的以外には使用しません。